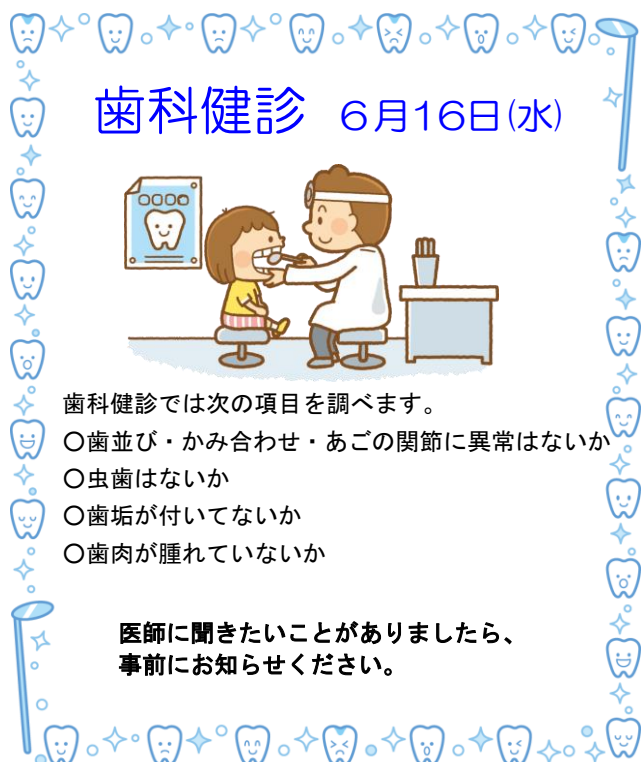




ほけんだより 6月号

令和3年6月1日
南水元いろは保育園

ジメジメとした季節がやってきました。そして更に暑さとも重なって、眠れなかったり、ごはんが食べられなかったりして、体調を崩しやすい時期であるといえます。晴れた日は感染対策を心がけながら外で遊びましょう。また、今月から水遊びが始まりますね！！新型コロナウイルス感染者数も落ち着いていない状況ですが、園でできる限りの感染対策を心がけていますので、引き続きよろしくをお願いします。



歯科健診 6月16日(水)



歯科健診では次の項目を調べます。

- 歯並び・かみ合わせ・あごの関節に異常はないか
- 虫歯はないか
- 歯垢が付いてないか
- 歯肉が腫れていないか

医師に聞きたいことがありましたら、事前にお知らせください。

虫歯予防デー



虫歯を予防するためには、やはり歯みがきが一番大切です。お子さまが歯みがきをした後は仕上げみがきを行い、虫歯を予防しましょう。また、ご飯を食べる時はしっかりとかんで食べる習慣を付けましょう。肥満予防となるだけでなく、唾液がたくさん出ることで口の中を洗い流し、虫歯を防いでくれる役割があります。



虫除け対策・虫刺され時の対応

保育園では虫よけ対策として、イカリジン配合の「天使のスキンペーパー」を使用します。

虫除け成分「ディート」と比べ、年齢制限や使用回数制限がなく、赤ちゃんにも使用できるお肌に優しい成分です。

虫に刺されてしまった場合、園では刺された部位を流水で洗い流してから、「ムヒペーパー」使用します。メントール・ステロイド成分の配合がなく、お顔にも使用できるクリームタイプの軟膏です。

ご利用を控えたい方は、
保育士または看護師まで
お声かけ下さい。



とびひ

あせも、虫刺され、すり傷などを手で触ったり掻いたりすると、皮膚の表面に複数の細菌が付着して繁殖し、皮膚がただれたり、水ぶくれになります。

患部を触った手で体の他の場所に触れると、感染がさらに広がります。ガーゼや絆創膏で覆って、患部を直接触れないようにしましょう。

子どもの間で感染しやすいので、家庭でもタオルの共有や、きょうだいとの入浴は控えましょう。

